

令和5年度行政事業レビューシート ( カジノ管理委員会 )

事業名	カジノ事業者等の監督体制の整備			担当部局	カジノ管理委員会事務局	作成責任者	
事業開始年度	令和2年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	企画課 依存対策課 調査課	課長 阿部 雄介 課長 山本 要 課長 岡野 泰大	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	特定複合観光施設区域整備法(平成30年法律第80号)第214条、第215条ほか カジノ管理委員会関係特定複合観光施設区域整備法施行規則(令和3年カジノ管理委員会規則第1号)			関係する 計画、通知等	-		
政策	カジノ施設の設置及び運営に関する秩序の維持及び安全の確保			主要経費	その他の事項経費		
施策	カジノ事業の健全運営のための制度の整備 (令和5年度:カジノ事業者等に対する監督等に向けた準備)						
政策体系・評価書URL	<a href="https://www.icrc.go.jp/about/evaluation.html">https://www.icrc.go.jp/about/evaluation.html</a>						
事業の目的 (5行程度以内)	特定複合観光施設区域整備法では、適切な国の監視及び管理の下で運営される健全なカジノ事業の収益を活用して、IR区域の整備を推進することにより、国際競争力の高い魅力ある滞在型観光を実現することとされている。 将来のカジノ事業者等に対する監督に備え、監督等のための手法・体制等を整備することを目的とする。						
現状・課題 (5行程度以内)	カジノ事業の監査・監督事務の実施に向けては、当該事務について経験を有する海外規制当局の関係法令や手法を調査・分析した上で、我が国の実態に即した実施方法を検討することが重要である。 これまで海外カジノ規制当局とは様々な交流してきたものの、意見交換等の主たる対象はカジノ事業の免許審査に関する内容であったため、事業免許付与後及びカジノ開業後の監査・監督事務の具体的手法等については更なる情報収集が必要な状況となっている。						
事業概要 (5行程度以内)	①以下の調査業務を実施する。 ・カジノ広告勧誘に関する文庫調査業務 ・カジノゲームへの依存に関する文庫調査業務 ・豪4州におけるカジノ事業者の適格性に係る調査等業務 ②監督事務関連の効率的・合理的な管理手法の実現に向けた調査						
事業概要URL	-						
実施方法	委託・請負						
補助率等	-						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の 状況	当初予算(A)	116	116	209	164	149
		補正予算(B)	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	116	116	209	164	149
		執行額(G)	69	93	86	-	-
		執行率(%) =(G)/(F)	59%	80%	41%	-	-
		当初予算+補正予算に対する執行額の 割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	59%	80%	41%	-	-
		歳出予算項目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	(項)	カジノ管理委員会			重要政策推進枠:149		
	(目)	情報処理業務庁費	55				
	(目)	カジノ事業監督等業務庁費	109	149			
		その他					
		計(A)	164	149			

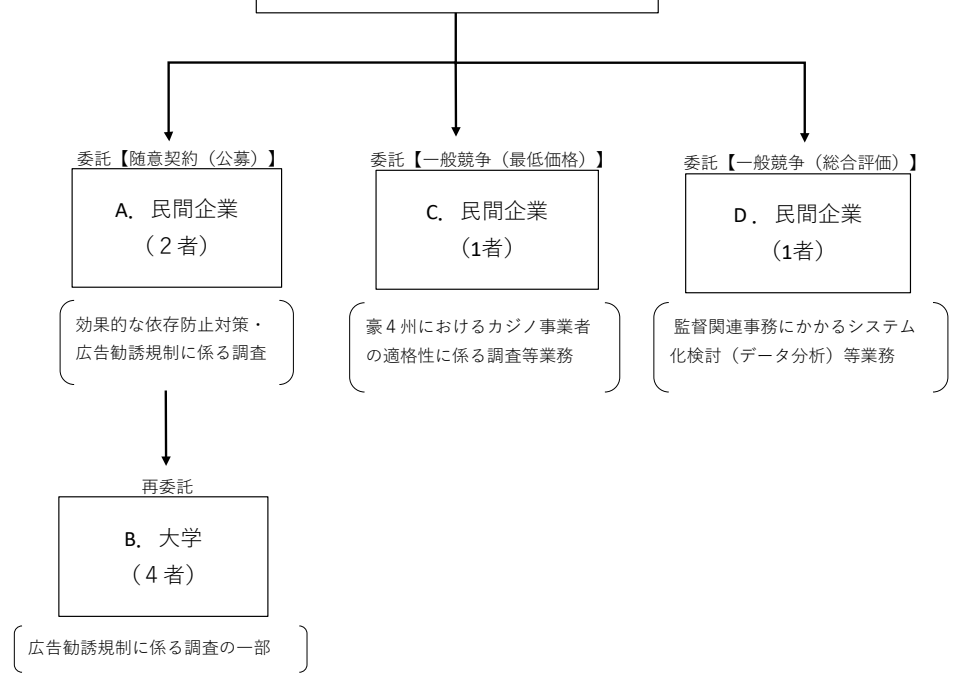
<b>活動内容①</b> (アクティビティ)	①効果的なカジノゲームへの依存防止対策を推進する上で必要となるギャンブル等依存症に関する文献、②カジノ広告勧誘規制を検討する上で必要となるカジノ広告勧誘に関する文献について、それぞれ収集及び整理の効率的な実施とともに、調査結果の総括を委託したもの。							
↓								
<b>活動目標及び活動実績①</b> (アウトプット)	活動目標	活動指標	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
	効果的な依存防止対策の推進及びカジノ広告勧誘規制を検討する上で必要となる文献等を各50件収集する。	収集した文献等の総数	活動実績 件	-	91	197	-	-
			当初見込み 件	-	50	100	100	100
↓	<b>成果目標①-1の 設定理由</b> (アウトプットからのつながり)	ギャンブル等依存症に関する調査・研究結果、また、広告勧誘に関する調査・研究結果は世界中で随時発表され幅広く存在していることを踏まえ、我が国のカジノの依存防止対策の推進及びカジノ広告勧誘規制を検討する上においては、執務参考として参照可能な基礎的な文献について、現在まで収集したものに加え、新たな情報を順次アップデートし、体系立てて整理する必要がある。						
<b>成果目標及び成果実績①-1</b> (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 - 年度	
<b>成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績</b>	カジノ事業に関する広告勧誘指針等の検討を行う上で必要な文献等の整理及び総括	収集した文献等のうち、キーワードで分類し整理した総数	成果実績 件	-	77	195	-	
			目標値 件	-	50	100	-	
			達成度 %	-	154	195	-	
	<定性的な成果指標> ①ギャンブル等依存症に関する文献、②カジノ広告勧誘に関する文献について、それぞれ収集・整理した上で専門的な考察を加えた調査評価書を活用し、我が国における①カジノゲームへの依存防止対策、②カジノ事業に関する広告勧誘規制について、課題の把握、対応方針の検討を行う  <活動内容の進捗状況> 令和3年度は、①を実施し、依存者の属性やリスク因子など、ギャンブル等依存症についての基礎的な情報を収集・整理した 令和4年度は、①ではさらに深掘りし、相談対応や普及啓発など、ギャンブル等依存防止対策について情報を収集・整理し、課題の把握を行った また、②を開始し、カジノ広告勧誘が青少年の健全育成に及ぼし得る影響や青少年のカジノ行為に対する依存の実態と予防・対応等について情報を収集・整理した							
↓	<b>成果目標①-2の 設定理由</b> (短期アウトカムからのつながり)	ギャンブル等依存症に関する幅広い文献を効率的に収集することにより、カジノの依存症防止に係る企画立案に活用するほか、カジノ広告勧誘規制にあたっては、特に青少年の健全育成の観点から、カジノ事業に関する広告・勧誘の方法が適切なものとなるよう、整理した文献等を活用する。						
<b>成果目標及び成果実績①-3</b> (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 - 年度	
<b>成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績</b>	広告・勧誘に関する指針の作成・公表	-	成果実績 -	-	-	-	-	
			目標値 -	-	-	-	-	
			達成度 %	-	-	-	-	
	<定性的な成果指標> ①依存防止対策の推進、②広告勧誘指針の検討・策定に向け、諸外国における最新の知見を踏まえた課題の把握、対応方針の検討を行った上で、文化的背景が異なる日本に適合させるための方策や、実効性を持った運用を行うための検討を行う  <長期アウトカムに至るまでの過程> 令和3年度及び令和4年度において、諸外国における最新の知見の収集・課題の把握を行っているところ、令和5年度は、さらに深掘りした情報の収集・整理や、日本に適合させるための情報収集等を行うこととしている	<b>アウトカム設定についての説明</b> アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由  アクティビティ①の長期アウトカムが、「広告・勧誘に関する指針の作成・公表」であり、定量的な指標を設定することが困難であるため。  アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由						

<b>活動内容② (アクティビティ)</b>		豊富な経験を有する海外規制当局等の管理の下で作成された、カジノ事業者の適格性に関する調査報告書や、当該当局の管轄地域におけるカジノ規制関連の法制度等に関する情報収集等について調査を委託したもの。									
↓											
<b>活動目標及び活動実績② (アウトプット)</b>		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		①豪4州が公表する5件の調査報告書の翻訳 ②各州のカジノ規制関連の法制度・運用の調査・情報収集 ③調査報告書公表後の各州当局の動向(監督状況、規制改革等)の調査・情報収集	7件(①5件、②1件、③1件)		活動実績	件	-	-	7	-	-
					当初見込み	件	-	-	7	-	-
↓		<b>成果目標②-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)</b>		現時点において我が国にカジノ施設が存在しないことを踏まえると、カジノ事業の免許等の審査及びカジノ事業者等の監督を効果的かつ効率的に行うには経験豊富な海外規制当局等の管理の下で作成された調査報告書や、当該当局の管轄地域におけるカジノ規制関連の法制度等について情報収集・調査分析を行うことが重要							
<b>成果目標及び成果実績②-1 (短期アウトカム)</b>		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 - 年度		
		審査及び監督上の課題の把握と制度運用の見直し	-		成果実績	-	-	-	-		
					目標値	-	-	-	-		
					達成度	%	-	-	-		
<b>成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績</b>		<p>&lt;定性的な成果指標&gt; 調査報告書等を活用した、我が国における審査及び監督上の最新の課題の把握並びに当該課題に係る対応方針の策定</p> <p>&lt;活動内容の進捗状況&gt; 令和2年度及び令和3年度調査の成果物は主に、事業免許の審査基準案の検討・策定の一助となっている。 令和4年度調査については、豪4州が公表するカジノ事業者の適格性に係る調査報告書など個別の事案を調査・分析しており、調査報告書等の内容を踏まえ、我が国における審査及び監督上の最新の課題を把握し、当該課題に係る対応方針を策定することができた。</p>									
↓		<b>成果目標②-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)</b>		カジノ管理委員会は、IR整備法に基づきカジノ事業者等の監督を行う必要があるところ、当該監督の実施に向けて、豊富な経験を有する海外規制当局の監督事務に関する法令や具体的な実施方法を調査・分析する必要がある。							
<b>成果目標及び成果実績②-3 (長期アウトカム)</b>		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 - 年度		
		カジノ事業の監督手法の確立	-		成果実績	-	-	-	-		
					目標値	-	-	-	-		
					達成度	%	-	-	-		
<b>成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績</b>		<p>&lt;定性的な成果指標&gt; 監督事務に係る最新の具体的な課題の把握と各課題に対応する具体的な業務内容の整理・検討</p> <p>&lt;長期アウトカムに至るまでの過程&gt; 監督手法の確立には、①監督事務に係る最新の具体的な課題の把握と各課題に対応する具体的な業務内容の整理・検討、②個々の業務の整理・検討に基づく、監督事務全体に係る調整の実施、③実際の審査及び監督を踏まえた上での修正が必要と考えているところ、今回の調査は、監督事務の具体的な業務内容の整理・検討等を行うなど①に資するもの。 令和5年度においては、②の観点から、引き続き業務内容の整理・検討等を行うことを予定している。</p>									
<b>アウトカム設定について の説明</b>		アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由									
		アクティビティ②のアウトカムは、短期アウトカムについては、「審査及び監督上の課題の把握と制度運用の見直し」、長期アウトカムについては、「カジノ事業の監督手法の確立」であり、定量的な指標を設定することが困難であるため。									
		アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由									

<b>活動内容③ (アクティビティ)</b>		効率的・合理的な情報管理手法の実現に向けて、監督事務に係る業務プロセスの実務面からの抽出やデータモデルの作成について委託したもの。									
↓											
<b>活動目標及び活動実績 ③ (アウトプット)</b>		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		業務プロセスの抽出及び統合的な情報管理手法の検討	業務プロセス図及びデータモデルの作成	活動実績	%	-	-	100	-	-	
				当初見込み	%	-	-	100	-	-	
↓											
<b>成果目標③-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)</b>		IR整備法で規定されている業務を実現するために、実務面から実現可能な業務プロセス・業務フローの検討を行う必要があるため。									
<b>成果目標及び成果実績 ③-1 (短期アウトカム)</b>		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 - 年度		
		業務プロセスの抽出から得られた結果に基づき、効率的・合理的な業務フローの作成	-	成果実績	-	-	-	-	-		
				目標値	-	-	-	-	-		
				達成度	%	-	-	-	-		
<b>成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績</b>		<p>&lt;定性的な成果指標&gt;  監督関連事務の概念レベルでの検討において、  1. データ分析を完了する。  2. 業務要件分析を完了する。  3. システム要件分析を完了する。  4. 上記2.における業務要件を論理モデルとして詳細化する。</p>									
↓											
<b>成果目標③-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)</b>		効率的・合理的な監督事務を実現するために、業務横断的なデータ利活用を目的とした、情報管理手法の可能性を検討する必要があるため。									
<b>成果目標及び成果実績 ③-3 (長期アウトカム)</b>		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 - 年度		
		監督関連事務で入手する情報の統合的な管理の実現	-	成果実績	-	-	-	-	-		
				目標値	-	-	-	-	-		
				達成度	%	-	-	-	-		
<b>成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績</b>		<p>&lt;定性的な成果指標&gt;  ・令和4年度 監督関連事務について、全体感の把握と主要業務の整理を完了する。  ・令和5年度 前年度整理した業務について、業務プロセスをより詳細化し、システム要件検討を完了する。  ・令和6年度以降 システム統合を念頭に置いた統合データベースの構築や各種業務のシステム化の検討を進める。</p> <p>&lt;長期アウトカムに至るまでの過程&gt;  監督関連事務で入手する情報の統合的な管理の実現には、①デジタル化に伴う情報データの利活用の業務プロセス整理・分析、②機密性等に応じた情報の管理体制などを含めた監督事務における業務プロセスの詳細化が必要と考えているところ、今回の業務は、業務プロセスの抽出及び統合的な情報管理手法の検討を行うなど①に資するもの。  令和5年度においては、②の観点から、機密性等に応じた情報の管理体制などを含めた監督事務における業務プロセスの詳細化を行うことを予定している。</p>									
<b>アウトカム設定について の説明</b>		アクティビティ③について定性的なアウトカムを設定している理由									
		監督業務の業務プロセスの抽出、業務フローや情報の統合的な管理の検討は数値化が困難であり、定量的な指標で分析することが適切ではないため。									
		アクティビティ③についてアウトカムが複数設定できない理由									
<b>事業に関連する KPIが定められて いる関連決定等</b>		名称									
		URL									
		該当箇所									

事業所管部局による点検・改善										
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アクティビティ①について、カジノの依存防止及び広告勧誘規制の検討を行う上で必要な文献等について収集しており、本事業は適切に定性的な成果目標を蓄積した。</li> <li>・アクティビティ②について、監督事務の検討・策定の一助となる厳格なカジノ規制の整備・運用に係る知見の蓄積を目標としており、本事業は適切に定性的な成果実績を蓄積した。</li> <li>・アクティビティ③について、監督事務の実施に係る具体的な業務プロセスや処理することとなる各種情報についての整理を効率的に進められたほか、情報システムの構築に専門性を有する機関より知見を得ることができた。</li> </ul>					目標年度における効果測定に関する評価(令和〇年度実施)				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度の執行率が41%となっているが、これは入札等により、当初想定していた予算額より安価であったことが要因である。</li> </ul>									
改善の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アクティビティ①～③について、今後も引き続き適正に予算を執行するとともに、円滑なカジノ監督事務の整備に努める。</li> </ul>									
外部有識者の所見										
引き続き、適切に事業を遂行していただきたい。ただし、長期的なアウトカムの部分で準備期間に行われた事業が今後の事業にどのように効果をもたらすのかという点において、事業のつながりをどのように反映していくかを明記するなどしてはどうか。										
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見										
現状通り	本事業は、事業目的達成に複数年要するアクティビティを設定されるため、各活動効果の発現経路のロジック及びその進捗を明らかにする観点から、外部有識者の所見のとおり、準備期間に行われた事業が今後の事業にどのように効果をもたらすのかについて、「成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)/定性的なアウトカムに関する成果実績」欄に明記すべきである。引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めるべきである。									
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況										
現状通り	外部有識者の所見を踏まえて、準備期間に行われた事業が今後の事業にどのように効果をもたらすのかについて明記した。引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努める。									
過去に受けた指摘事項と対応状況	公開プロセス・秋の年次公開検証(秋のレビュー)における取りまとめ									
	上記への対応状況									
	その他の指摘事項									
上記への対応状況										
備考										
関連する過去のレビューシートの事業番号										
平成23年度										
平成24年度										
平成25年度										
平成26年度										
平成27年度										
平成28年度										
平成29年度										
平成30年度										
令和元年度										
令和2年度										
令和3年度	2021	カジノ	20	0001						
令和4年度	2022	カジノ	21	0001						

# カジノ管理委員会



**資金の流れ**  
 （資金の受け取り先が  
 何を行っているかにつ  
 いて補足する）  
 （単位：百万円）

A.			B.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費等	研究者、研究補助員、有識者アドバイザー等	6.7	外部委託	広告勧誘規制に係る調査の一部	4
その他	文献調査に係る経費	13.2			
計		19.9	計		4
C.			D.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費等	主席研究員、主任研究員等	32.7	人件費等	責任者、マネジャー、担当者等	32.8
計		32.7	計		32.8

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	学校法人北里研究所	6010405001652	令和4年度カジノゲームへの依存に関する文献調査委託業務	10	随意契約(公募)	-	-	-
2	学校法人関東学院	2020005002137	令和4年度カジノ広告勧誘に関する文献調査委託業務	10	随意契約(公募)	-	-	-

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	学校法人関西学院 関西学院大学	6140005015791	広告勧誘規制に係る調査の一部	1	その他	-	-	-
2	国立大学法人 秋田大学	2410005001280	広告勧誘規制に係る調査の一部	1	その他	-	-	-
3	国立大学法人 佐賀大学	1300005002712	広告勧誘規制に係る調査の一部	1	その他	-	-	-
4	国立大学法人 東京学芸大学	8012405001283	広告勧誘規制に係る調査の一部	1	その他	-	-	-

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社 エアクレーレン	4010401004009	豪4州におけるカジノ事業者の適格性に係る調査等業務	33	一般競争契約(最低価格)	2	-	-

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社野村総合研究所	4010001054032	監督関連事務にかかるシステム化検討(データ分析)等業務	33	一般競争契約(総合評価)	3	-	-
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	